全日本小中学生ロボット選手権

特別賞審査用動画の撮影方法について

きのくにロボットフェスティバル実行委員会

全日本小中学生ロボット選手権の決勝大会における、審査用動画の撮影方法について、説明します。

1. **共通事項**

・動画へのナレーション等の音声の追加は認める。

・動画への音声追加、動画の編集は、競技者または保護者等が行うものとする。

・録画データは、Windowsで再生可能な形式（MP4、WMV等）とする。

・提出いただいた録画データは返却しません。

1. **特別賞審査用動画の撮影方法について**

・競技の様子は、ロボットの側面等から競技を行うためのロボットの工夫や特徴を表す機構などがわかるように撮影する。

・競技における、障害物の対応の仕方や、競技目的のクリアの方法などが分かるよう撮影する。

・「特別賞審査用動画」はナレーション等の追加だけでなく、カットやスローモーション、解説用映像や文字の追加などを行ってもよいこととする。ただし、全体の時間を3分までとする。

・動画を編集・加工する場合、ロボットが実際に動けない動きやしていない工夫を追加表現することは認めない。

1. **動画データの提出方法について**

・動画データは、E-mail、Webデータ配送サービス、またはCD-ROM等に記録し郵送等のいずれかの方法により事務局へ提出する。

・送付先は以下のとおり。

　　きのくにロボットフェスティバル実行委員会事務局

　　　〒644-0023　和歌山県御坊市名田町野島77

　　　　　　　　　和歌山工業高等専門学校　総務課　総務・企画係　あて

　　　E-mail:kinokuninet@wakayama-nct.ac.jp

 TEL:0738-29-8210

以上